慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	執筆者紹介 ; 第七十巻第八号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1997
Jtitle	法學研究 : 法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.70, No.9 (1997. 9)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19970928-0183

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

執筆者紹介

木村弘之亮	法学部教授
小林良彰	法学部教授
河村和徳	情報処理教育室講師
笠原英彦	法学部教授
太田達也	法学部助教授
ヴァルター・J・ハープシャイト	ジュネーブ大学・チューリッヒ大学名誉教授
芳賀雅顯	明治大学助手
並木和夫	法学部教授
小池順一	西南女学院短期大学助教授

第七十巻 第八号 目次

論説

明治十年代における衛生行政
—後藤新平と「日本的」衛生概念の形成— 笠原英彦

国際租税法の法源（二・完） 木村弘之亮

民法四一三条と買主の引取遅滞制度との関係（二・完）
—買主の引取遅滞に関する二〇世紀のフランス法およびドイツ法の比較から— 北居功

研究ノート

ロクシン客観的帰属論の生成過程について（二・完） 飯島暢

資料

国際法の変容する構造 イーディス・ブラウン・ウイス

客観的帰属の概念の刑法体系における機能について 長田祐卓／訳

マンフレット・マイヴァルト

小名木明宏／訳

判例研究

〔商法〕三七二 代表取締役が取締役会の決議を経ないでした取締役解任の株主総会決議が不存在とされた事例ならびに代表取締役が取締役会決議を経ないでした新株発行が無効とされた事例 商法研究会

〔最高裁民訴事例研究 三三五〕 民事訴訟法研究会

〔下級審民訴事例研究 四〇〕 民事訴訟法研究会